

2026年度事業計画

1. 業務企画委員会

- (1) 日合協の組織活動を活性化する。 (委員会全体)
- (2) 日合協の事業計画を立案し実行する。 (総務部会)
- (3) 全国の会員工場の運営に資する活動を強化する。 (総務部会)
- (4) 労働環境の改善を目指し、「4週8休の定着」や「土日休業の推進」に向けた支援をする。 (総務部会)
- (5) 功労者並びに無事故・無災害合材工場等の選考をし、表彰式を実施する。 (総務部会)
- (6) 財務、経理監査を実施する。 (財務部会)
- (7) 独占禁止法や、会員工場の運営に係わる法律に関する周知活動を実施する。 (独禁法研究部会)

2. 資料・広報委員会

- (1) 各種調査を実施して、関係者へ情報を提供する。 (委員会全体)
- (2) アスファルト合材統計年報を刊行し、報告書を作成する。 (資料部会)
- (3) 「発生材アンケート調査」をまとめ、報告書を作成する。 (資料部会)
- (4) アスファルト混合物の月次製造状況について調査を実施し、報告する。 (資料部会)
- (5) 機関誌「アスファルト合材」を刊行し、広報活動を行う。 (広報部会)
- (6) ホームページを管理して、会員への情報提供をタイムリーに行う。 (広報部会)
- (7) 会員名簿の改訂を実施し、内容について調査・検討を行う。 (広報部会)

3. 技術委員会

- (1) アスファルト混合物（新規・再生）の品質管理について、総合的に調査・検討する。
- (2) 脱炭素に資する新たなアスファルト混合物や材料・燃料、並びに合材工場の製造装置について調査・検討する。
- (3) アスファルト発生材の再生改質及び再々生に関し、調査・検討する。
- (4) 「社会構造の変化に対応したアスファルト混合物再生利用技術に関する共同研究」を実施する。
- (5) 「中温化剤・中温化アスファルトを活用した中温化混合物の製造・施工に関する調査研究」を実施する。
- (6) 「道路舗装の力学的論理設計方法の実用化に関する共同研究」を実施する。
- (7) 技術研修会の資料作成、講師派遣を行う。関係団体の技術研修会へ協賛・参加する。
- (8) 関係団体との情報交換を行い、また海外参考技術等の調査を行う。
- (9) 全国技術委員長会議の開催を計画・実施する。(東京開催予定)

4. 労働安全環境委員会

- (1) 労働安全衛生や環境の関連法令等改正情報を会員に提供する。
- (2) 委員会刊行物・ホームページ「好事例集」の見直しを行う。
- (3) 安全衛生・環境パトロールを実施、労働安全・環境対策を講じ、結果報告書を作成する。
- (4) アスファルト合材工場労働災害発生状況を調査し、労働災害再発防止に努める。
- (5) 合材工場における「リスクアセスメント」を周知する。
- (6) 「CO₂排出量調査」を実施し、工場単位のCO₂排出量と排出原単位を調査し、地球温暖化対策を推進する。